

<生活経済学会第19回研究大会プログラム>

5月17日(土) 自由論題研究報告

「家計消費による『CO₂排出単位』の算出」

大藪千穂氏(岐阜大学)

「子どものいる世帯の消費支出：1985年・2000年」

竹沢純子氏(お茶の水女子大学)

永瀬伸子氏(お茶の水女子大学)

「ペット飼育の規定要因

ー日本版 General Social Surveys データを用いてー」

尾崎裕子氏(日本女子大学)

「現代の消費生活様式をめぐって」

大久保克子氏(華頂短期大学)

「生命系文明時代の生活経済構造論に関する基礎研究

ー未来志向の消費者・生活者を育成するための

生活経営的調査・分析ー」

長嶋俊介氏(奈良女子大学)

岸本妙子氏(平安女学院大学)

「高齢化社会の資産活用 ー米国の経験に学ぶー」

岡本 恵也氏(熊本学園大学)

「定年後のライフスタイルと金融行動の変化

ー首都圏在住高齢者の2時点インタビューからみた

「軟着陸」の実態ー」

栗林敦子氏(ニッセイ基礎研究所)

越後節子氏(慶應義塾大学)

「金融資産管理教育と家計の資産選択行動」

村上恵子氏(広島県立大学)

西村佳子氏(京都産業大学)

西田小百合氏(岡山経済研究所)

「総合金融サービスと高齢化社会対応

ー地域サービスにおける生活者のニーズと

金融リテール戦略ー」

矢野峰生氏(八戸大学)

「期待効用仮説の応用可能性に関する一考察」

豊田尚吾氏(学習院大学)

「夫・婦のパートナーシップと社会活動に関する一考察」

鈴木奈穂美氏(日本女子大学)

<p>「人間の本质にとっての労働（仕事）の意味と未来社会の可能性 ーとくに女性の労働（仕事）を中心にー」 安 田 純 子 氏（郡山女子大学）</p>
<p>「日本と韓国の高齢者による情報機器活用に関する比較研究 ー日本と韓国における高齢者のインターネット活用に関する アンケート調査結果からー」 金 政 信 氏（岩手県立大学）</p>
<p>「子どもをもつ家庭への経済支援策の国際比較研究： 税・社会保障パッケージと家族の多様化」 所 道 彦 氏（大阪市立大学）</p>
<p>「対人社会サービスと高齢者福祉」 山 田 亮 一 氏（大阪市立大学）</p>
<p>「地域通貨の発展とその役割」 萱 沼 美 香 氏（皇學館大学）</p>
<p>「介護保険制度下の住民参加型NPOの課題」 中 川 英 子 氏（宇都宮短期大学） 熊 本 裕 子 氏（お茶の水女子大学）</p>
<p>「NPO法人格を取得した消費者団体の活動に関する調査研究」 丸 山 千 賀 子 氏（弘前大学）</p>
<p>「零細貯蓄の習慣化と郵便局ネットワークの拡大戦略」 平 山 清 直 氏（筑波大学）</p>
<p>「産直活動に見る産消連携と価値創造機能について」 金 川 幸 司 氏（福岡工業大学）</p>

5月18日（日）共通論題研究報告

<p>テーマ「福祉社会と競争 ー生活者の視点からー」 「共通論題の趣旨と若干の理論的パースペクティブ」 小 笠 原 浩 一 氏（埼玉大学・東北福祉大学） 「福祉改革における競争と生活者 ー『社会福祉基礎構造改革』を中心としてー」 阿 部 裕 二 氏（東北福祉大学） 「温かい社会を維持しよう」 永 谷 敬 三 氏（流通科学大学） コメンテーター 御 船 美 智 子 氏（お茶の水女子大学）</p>
--